

徳之島町母子会より母子家庭等日常生活支援事業利用案内

この制度は、徳之島町に住民登録している母子家庭・父子家庭・寡婦世帯に疾病、出産、冠婚葬祭、行事参加等で日常生活に支障を生じている場合、生活支援、子育て支援を行う制度で、平成21年4月からスタートします。支援を受けるには、母子家庭・寡婦世帯については、町母子会に加入する必要があります。

支援の種類

	支援内容	業務内容	支援の実施場所
生活支援 (原則として、利用者が疾病、その他やむを得ない状態にある時に限る)	家事、介護、その他の日常生活の支援	乳幼児の保育、児童の生活指導、食事の世話、住居の掃除、身の回りの世話、生活必需品等の買い物、医療機関との連絡、その他必要な用務	利用者の住宅 (住居の掃除等は利用者が在宅しているときに限り支援できる)
子育て支援	保育サービス及びこれに付帯する支援		① 支援者の居宅 ② その他適切な場所

利用者負担金

支援を受けた方の世帯に応じて、次の負担金を県に納めていただきます。

利用世帯の区分	利用者の負担額(1時間当たり)	
	生活支援	子育て支援
生活保護世帯	0円	0円
市町村民税非課税世帯	0円	0円
児童扶養手当支給水準世帯	150円	70円
上記以外の世帯	300円	150円

支援員の資格

生活支援	子育て支援
ホームヘルパー3級以上、介護福祉士、又は、看護師のうちいずれかの資格を有する者	① 保育士、幼稚園教諭、又は看護師のいずれかの資格を有する者 ② 支援員資格取得講座を受講した者

支援員に対する手当

	家庭生活支援員手当	早朝・深夜
子育て支援	2時間 1,480円以後1時間毎に740円	920円/h
生活支援	1時間 1,530円以後1時間毎に1,530円	1,910円/h

※ 支援をされる側も、支援をする側も事前に登録が必要ですので希望される方は、役場保健福祉課で登録してください。

【問い合わせ先】 徳之島町母子会 会長 奈良島 昭子 83-2369
徳之島町保健福祉課 児童福祉係 82-1111 (内線131)

「クレジット・サラ金無料法律相談会」

鹿児島くすのきの会では、クレジットやサラ金あるいはヤミ金等で困った方々の相談に応じるために弁護士・司法書士が下記のとおり無料相談会を開催します。当日相談会場へ直接お越しください。

名 称：「クレジット・サラ金無料法律相談会」
内 容：クレジット・サラ金・ヤミ金等に関する無料法律相談会
日 時：平成21年3月7日(土) 午後1時～午後5時
平成21年3月8日(日) 午前9時～午後12時
実施方法：弁護士・司法書士による面接相談(相談は無料)
対象地域：徳之島町・天城町・伊仙町
主 催：鹿児島くすのきの会
問い合わせ先：森弁護士事務所 森雅美 099-225-1800
下野司法書士事務所 下野大志 099-472-2537





新学習指導要領とは…

報道等でも話題となっていますので、新しい学習指導要領について関心を持たれていらっしゃる方も多いのではないのでしょうか。

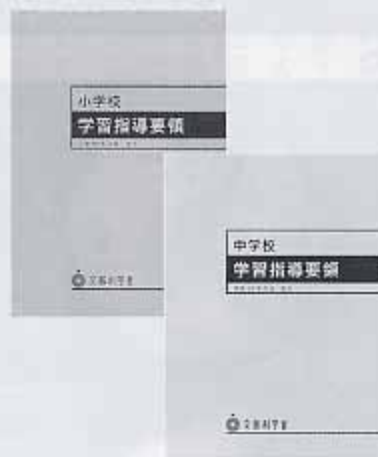
学習指導要領とは、全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、各学校で教育課程（カリキュラム）を編成する際の基準として定められたものです。教科書や指導内容のもとになるものです。

各学校では、この学習指導要領や学校教育法施行規則で定められた年間の標準授業時数（授業として行うべき時間数）等を踏まえ、地域や学校の実態に応じて、教育課程を編成しています。学習指導要領はほぼ10年ごとに改正され、現在の学習指導要領は、小・中学校で平成14年から実施されています。今回改訂の新学習指導要領は小学校では平成23年度から、中学校では平成24年度から本格実施になります。

今回の学習指導要領では、基礎的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成を目指して、授業時数が増加（小1、2で週2時間。小3から中3で週1時間）されます。増加する時数は、言語力の育成や理数の力の育成、外国語教育の充実、伝統や文化に関する教育の充実などに向けての授業に充てられることとなります。

平成23年度、24年度の本格実施に向けて、来年度から先行実施される学習もあります。現在、徳之島町の各学校でも新しい指導内容を研修したり、カリキュラム編成を行ったり、先生方が準備をしてくださっています。すべての子どもたちが学力だけでなく、豊かな心やたくましい体力などいろいろな力をバランスよく身に付けていくことができるよう、充実した学校生活に向けての計画を立てています。

「生涯学習」が叫ばれる現代、学校での新しい学習に伴い、私たち親も子どもたちと共に学ぶ姿勢を忘れずにいたいものですね。指導内容などで気になることなどありましたら、いつでも学校や教育委員会（学校教育課）までお問い合わせください。その上で、学校教育への御協力をよろしく願っています。



本校の特色ある教育活動について

徳之島町立花徳小学校

花徳小学校は、創立114年目を迎える児童数66名の学校です。「向学愛知」「花徳正直」の伝統や地域の特性を生かし、地域に根ざした「ふるさと教育」を進めています。

1 作城妙子先生による絵画教室（6月）

徳之島出身の画家、作城妙子先生を講師にお迎えして、6年生とその保護者を対象に、絵画教室を実施しました。これは、6年生が、郷土に夢と誇りを持つことをねらいとした活動です。作城先生のお話をお聞きした後、野菜や果物を題材に絵画教室を行いました。

2 老人会による千人踊り講習会（9月）

伝統文化の継承として、花徳に古くから伝わる千人踊りを、老人会の方に指導していただきました。1年生から6年生までの全校児童が、老人会の方に丁寧に指導していただき、千人踊りを覚えることができました。今年度も運動会で地域の方と共に千人踊りを発表することができました。

3 お年寄りとのふれあい活動（11月）

地域のお年寄りをお招きして、ふれあい活動を実施しました。昔の遊び体験では、ソテツの実や松ぼっくりを使った人形、竹馬やぶぶんごま、竹笛や風車作り、紙風船やゴム鉄砲など多くの活動を行い、子どもたちは楽しく活動することができました。また、一緒に食べた給食では、「子どもたちと一緒に食べるのができて楽しかったです。」などの感想をいただきました。





【クワガタムシの幼虫】

樹林の中に横たわり、ある程度朽ちている材をオノなどで削ったり、割ったりすると幼虫（1枚目の写真）が姿を現す。頭色はオレンジ色や赤色で、ツルツルしているのがクワガタムシの幼虫だ。幼虫でクワガタムシの種名を見分けるには幼虫頭部の形状や体型で分かる。幼虫がいた材の種類、朽ちている土の色、見つけた環境でも判断できる。写真の幼虫はトクノシマヒラタクワガタ（メス）である。

花壇を耕したり、プランターをひっくり返したりしても幼虫（2枚目の写真）が見つかることがあるが、これはコガネムシの幼虫だ。違いはお尻（肛門）の形が決め手となる。クワガタムシのお尻は、必ず縦に2つに割れるような形（3枚目の写真）をしている。コガネムシやカブトムシの幼虫は、この縦割れがなくツルンとしている。また、幼虫の体に毛が多いのもコガネムシの特徴だ。

自然界では、クワガタムシの幼虫期間は2年間のものが多い。夏の終わりに産卵され、孵化した幼虫は1年目の冬を越し、翌年の秋に羽化して成虫になり、その状態で越冬する。低温でじっくり成長する方が大きくなりやすい。成虫にいくら栄養豊富な昆虫ゼリーを与えても、それ以上大きくならない。つまり、大きな成虫にするには、いかに大きな幼虫に育てるかで決まる。

幼虫は卵から生まれて1齢（初齢）幼虫、脱皮して2齢幼虫、さらに脱皮して3齢幼虫になる。ある程度成長した幼虫は、オスとメスを見分けることができる。メスは背中から白っぽい丸い2つの卵巣が透けて見えるので判別しやすい。

（写真4枚目左がメス 右がオス）

クワガタムシの幼虫探しは1年間できる。探すには薄暗い樹林に入るのので、ハブの活動が止まる冬場を見つけやすい。環境は日陰になった谷間や沢沿いがよい。幼虫は、市販の「クワガタマット」と呼ばれる木くずに加水し、容器に固めに詰めて飼う。容器が透明だと成長の様子を外から観察することができる。幼虫は乾燥を嫌うので、霧吹きで土に水をかけることを忘れずにしたい。最近では、「菌糸ビン」と呼ばれるクワガタ飼育ビンが販売され、幼虫を大きく育てることができる。

（亀徳小学校 教諭 大坪博文）

故 松山光秀氏の郷土研究から学ぶ会

徳之島の郷土研究の第一人者であり、町文化財審議委員や文化協会会員として多くの業績を残された故松山光秀氏の郷土研究から学ぶ会を下記日程にて開催いたします。参加は無料です。興味のある方のご参加をお待ちしております。

日 時：2009年3月8日（日）13時30分～17時
場 所：徳之島町役場4階会議室
内 容：島唄・思い出を語る・研究をどう引き継ぐか
問い合わせ先：本田碩隆 82-2601



徳之島町の偉人紹介

～その7～



かわかみ

なんめい

川上 南溟 (1915年母間生まれ。1999年没)

本名(川上栄)。書家、日展会員の川上南溟は、鹿児島県書道界第一人者として精力的に活動してきた。戦後の書道界の再建発展に尽くす一方、芸術としての書に多彩な腕をふるい、数多くの後進を育てた。

鹿児島師範に入るために13歳のとき鹿児島市に移り住む。1941年、文部省の中学教諭書道検定に合格、鹿児島市立高女に招かれ、戦後は鶴丸高校などで教えた。1963年、鹿児島大学教育学部講師、1972年、同大教授に就任。1980年まで務めた。

1955年、日展に鹿児島から初めて入選、1985年まで連続入選を果たす。この間、調和体と漢字で2度特選となり、書風の広さを示した。豪放磊落な人柄で若いころは柔道、相撲で鍛え、県内の教職員相撲大会で優勝したこともある。だが、書風は感覚的で極めて繊細である。

1980年まで県書道会会長、南日本書道展の審査委員長なども歴任した。

号の「南溟」は「南にある大きな海」で、師範の学生時代、書で立とうと志したとき自分でつけた、ふるさと徳之島の海への郷愁が熱く込められている。

(参考文献「鹿児島先駆者の記録」)

鹿児島県最低賃金が時間額627円に！！

【鹿児島県最低賃金が平成20年10月18日より時間額627円に改正されました。】

鹿児島県最低賃金 (地域別最低賃金)	最低賃金額 時間額(円)	効力発生日
	627	平成20年10月18日

★ 鹿児島県最低賃金は県下のすべての労働者に適用されます。ただし、別に定める特定(産業別)最低賃金の産業に該当する場合は、当該最低賃金も適用されます。

★最低賃金に関するお問い合わせ先★

鹿児島労働局(099-223-8278)・各労働基準監督署

<http://www.kagoshima.plb.go.jp/>

【最低賃金テレホンサービス 099-223-8881】

5月に婦人検診がはじまります

★あなたは知っていますか？★

乳がんは20人に1人がかかる病気と言われています。乳がんは30代から急激にがんにかかるリスクが高まり、50代でピークに！症状は、痛みを伴わないしこりが90%以上。他には、乳頭から出血、乳首や乳輪のただれなど様々です。自己チェックで異変を見つけるといっても、早期のがんは触れるだけではわかりません。早期発見には、やはりがん検診が有効です！

近年20～30代の若い女性に増えているのが、子宮頸がんです。しかし、徳之島町では20～30代の女性の受診率は低い状況です。子宮頸がんは、がんになる前に発見でき、100%予防できる唯一のがんです。検診では、がんになる前の段階で発見できます。

診察も5分ほどでできますので、年に1度の定期検診をうけてみてはいかがでしょうか？

★徳之島町は女性の健康づくりを応援します！★

子宮がん検診《20歳以上の女性》 ・ 乳がん検診《40歳以上の女性》
 (細胞診) 費用：600円 (マンモグラフィー・視触診) 費用：2500円

日程：5月11日～15日・18・19日(7日間)



《申し込みについて》

徳之島町保健センター 83-3121

期間：3月31日まで

※なお、昨年受診された方は、申し込みの必要はありません。

町営阿田野平団地1棟7戸(3階建)入居者募集について

この度、阿田野平団地B棟改善工事が完成することにより入居者募集を行います。

- ・募集団地 徳之島町亀徳1828番地 阿田野平団地B棟
- ・募集戸数 7戸
- ・募集期間 平成21年3月2日(月)～平成21年3月13日(金)
- ・募集場所 役場都市開発課住宅係(申込用紙配布)
- ・改善目的 建物及び設備の老朽化によるリフォーム
- ・住宅概要 鉄筋コンクリート造(3階建)1棟：2階・3階部分
2LDK(住宅専用面積52.93㎡、ユニットバス、ガス給湯、駐車場)
- ・家賃 15,200円～22,700円
共益費3,000円～5,000円
(収入に応じ設定、上記家賃は概算で算出してあります。)
(駐車場代は家賃に含まれます。)
- ・対象者 一般世帯(60歳未満の単身者は除く)・町税等を滞納していない方
- ・選考方法 収入基準(月収約19万円未満)の入居資格審査の上、公開抽選により決定します。募集戸数が増える場合があります。
- ・抽選日 平成21年3月19日(木)
- ・入居開始 平成21年4月1日(予定)
- ・添付書類 ①住民票(入居者全員分)、②平成20年度の所得証明書(学生を除く15歳以上全員分)、③納税証明書(役場の指定する様式)、④保険証の写し(入居者全員分)
- ・注意 団地において、犬、猫、その他の鳥獣類は飼育できません。団地内において他人の迷惑となるような行為は、絶対にしないで下さい。



※ 詳しくは、徳之島町役場 都市開発課 住宅係まで TEL82-1111(内線252・253)